

国内自転車生産・輸出入状況（平成29年1～9月）

1. はじめに

このレポートは、我が国の自転車生産及び輸出入状況を総合的に分析することにより、我が国自転車市場の動向を明らかにすることを目的としている。まず経済産業省の生産動態統計を活用し、国内の自転車生産企業の生産状況を把握したうえで、出荷・在庫状況を含めた総合的な生産活動状況について説明し、更に時系列的な推移を示す。続いて、現在わが国の自転車市場においては輸入車が大きな割合を占めているため、財務省貿易統計を用い車種別及び時系列的輸入状況を明らかにし自転車市場の趨勢をつかんだうえで、生産状況と併せ我が国自転車市場の動向を包括的に解説する。最後に、中古車が主体となっている我が国の自転車輸出状況について簡単に言及する。

平成29年1～9月期の生産状況は、総生産台数が前年同期を下回ったものの、総生産金額は前年同期を僅かに上回る結果となっている。一方平成29年1～9月期の輸入状況については、前年同期に比べ総輸入台数、総輸入金額ともに若干減少し、輸入平均単価も僅かに下落した。これらの結果、生産台数に輸入台数を加えた国内向け数量は、過去12年間で最低となっている。

2. 我が国の自転車生産

2-1 平成29年1～9月の生産状況の概要

経済産業省生産動態統計調査によると、平成29年1～9月の我が国の完成自転車生産台数は649,682台、完成自転車生産金額は403億3,700万円であった。これらを前年同期と比較すると、総生産台数は7.8%減少した一方で、総生産金額は0.2%増加した。また平成29年1～9月の完成自転車生産平均単価は62,087円となっており、前年同期の57,134円から8.7%上昇した。これらの模様を表1に示す。

表1 平成29年1～9月の我が国自転車生産 前年同期との比較

	総生産台数	総生産金額(百万円)	平均単価(円)
平成29年1～9月	649,682	40,337	62,087
平成28年1～9月	704,637	40,259	57,134
変化	-54,955	78	4,953
変化%	-7.8%	0.2%	8.7%

出典：経済産業省生産動態統計調査（平成28年数値は改定値）、
加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

平成29年1～9月の車種別の生産状況を前年同期と比較したものが表2である。生産台数は全ての車種で減少している。一方、「電動アシスト車」の生産金額は増加している。

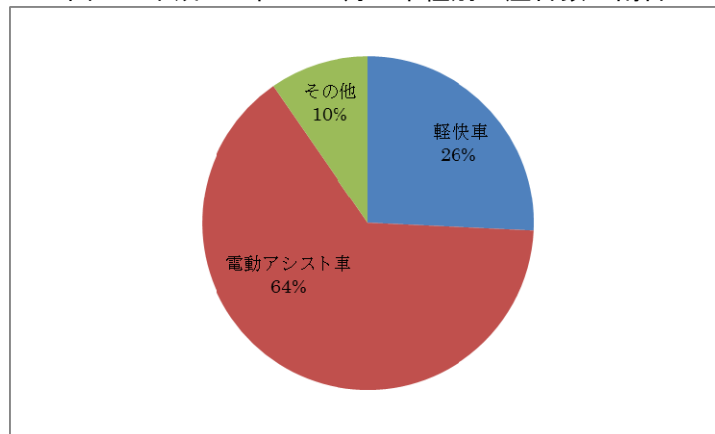
表2 車種別生産状況 平成29年1～9月と平成28年1～9月との比較

1～9月	平成29年		平成28年		変化			
	台数	金額 (百万円)	台数	金額 (百万円)	台数	%	金額 (百万円)	%
軽快車	167,275	4,128	204,316	4,797	-37,041	-18.1	-669	-13.9
電動アシスト車	419,792	34,568	419,974	33,255	-182	-0.0	1,313	3.9
その他	62,615	1,639	80,347	2,208	-17,732	-22.1	-569	-25.8
計	649,682	40,337	704,637	40,259	-54,955	-7.8	78	0.2

出典：経済産業省生産動態統計調査（平成28年数値は改定値）、
加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会
尚、四捨五入の関係で合計が一部合致しない場合がある。

表2を基に平成29年1～9月の車種別の生産台数の割合をグラフで示したものが図Aである。「電動アシスト車」が64%を占め、次いで「軽快車」が26%を占めている。

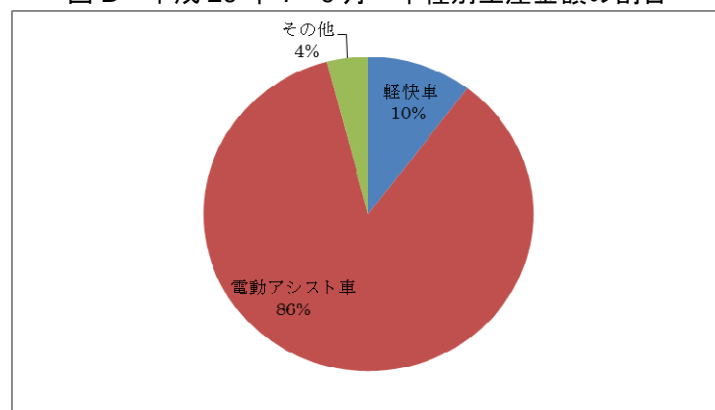
図A 平成29年1～9月 車種別生産台数の割合



出典：経済産業省生産動態統計調査、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

また同様に、表2を基に平成29年1～9月の車種別の生産金額の割合をグラフで示したものが図Bである。「電動アシスト車」が86%を占めている。

図B 平成29年1～9月 車種別生産金額の割合



出典：経済産業省生産動態統計調査、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

次に車種別の生産平均単価について、平成29年1～9月と平成28年1～9月とを比較した表3を示す。「軽快車」と「電動アシスト車」が上昇している一方で、「その他」は下落している。

表3 車種別生産平均単価 平成29年1～9月と平成28年1～9月との比較

車種	平成29年1～9月 生産平均単価(円)	平成28年1～9月 生産平均単価(円)	変化(円)	変化(%)
軽快車	24,678	23,478	1,200	5.1
電動アシスト車	82,346	79,183	3,162	4.0
その他	26,176	27,481	-1,305	-4.7
計	62,087	57,134	4,953	8.7

出典：経済産業省生産動態統計調査（平成28年数値は改定値）、
加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会
尚、四捨五入の関係で合計が一部合致しない場合がある。

月毎の「電動アシスト車」の生産台数・金額・平均単価を調べてみると表4の通りとなる。

表4 「電動アシスト車」の月毎の生産状況 平成29年と平成28年との比較

	平成29年			平成28年			生産台数 の変化 (台)	生産金額 の変化 (百万円)	平均単価 の変化 (円)
	生産台数 (台)	生産金額 (百万円)	平均単価 (円)	生産台数 (台)	生産金額 (百万円)	平均単価 (円)			
1月	42,881	3,354	78,216	41,742	3,430	82,171	1,139	-76	-3,955
2月	45,846	3,599	78,502	45,270	3,612	79,788	576	-13	-1,286
3月	54,542	4,309	79,003	53,414	4,259	79,736	1,128	50	-732
4月	48,120	4,160	86,451	48,027	3,917	81,558	93	243	4,892
5月	45,740	3,923	85,767	47,090	3,845	81,652	-1,350	78	4,115
6月	50,332	4,212	83,684	51,912	4,229	81,465	-1,580	-17	2,220
7月	45,142	3,802	84,223	46,475	3,517	75,675	-1,333	285	8,548
8月	40,093	3,381	84,329	40,126	2,998	74,715	-33	383	9,614
9月	47,096	3,828	81,281	45,918	3,448	75,090	1,178	380	6,190
1～9月	419,792	34,568	82,346	419,974	33,255	79,183	-182	1,313	3,162

出典：経済産業省生産動態統計調査（平成28年数値は改定値）、
加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会 尚、四捨五入の関係で合計が一部合致しない場合がある。

2-2 我が国自転車生産企業の総合的な生産・出荷・在庫状況

平成29年1～9月における、「生産」「受入」「出荷(販売及びその他)」、そして「月末在庫」も含んだ総合的な生産・販売状況について、前年同期と比較したものが表5である。

表5 我が国自転車生産企業の生産・出荷・在庫状況
平成29年1～9月と平成28年1～9月との比較

車種	生産		受入 (台)	出荷			9月末在庫 (台)
	台数	金額(百万円)		販売		その他 (台)	
				台数	金額(百万円)		
平 29.1～9 軽快車	167,275	4,128	520,591	520,660	8,364	205,872	46,247
平 28.1～9 軽快車	204,316	4,797	520,554	545,496	8,923	208,584	56,283
変化 %	-18.1	-13.9	0.0	-4.6	-6.3	-1.3	-17.8
平 29.1～9 電動アシスト車	419,792	34,568	369,593	468,856	37,490	328,703	30,539
平 28.1～9 電動アシスト車	419,974	33,255	296,305	413,265	30,495	299,302	31,991
変化 %	-0.0	3.9	24.7	13.5	22.9	9.8	-4.5
平 29.1～9 その他	62,615	1,639	336,264	289,847	6,593	109,157	33,099
平 28.1～9 その他	80,347	2,208	344,790	313,143	7,202	103,746	37,537
変化 %	-22.1	-25.8	-2.5	-7.4	-8.5	5.2	-11.8
平 29.1～9 全車種計	649,682	40,337	1,226,448	1,279,363	52,447	643,732	109,885
平 28.1～9 全車種計	704,637	40,259	1,161,649	1,271,904	46,619	611,632	125,811
変化 %	-7.8	0.2	5.6	0.6	12.5	5.2	-12.7

出典：経済産業省生産動態統計調査（平成28年数値は改定値）、
加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会
尚、四捨五入の関係で合計が一部合致しない場合がある。

「受入」台数についてみると、平成29年1～9月の全車種の「受入」台数は平成28年1～9月の「受入」台数に比べ5.6%増加した。「電動アシスト車」が大きく増加している。

次に「出荷・販売」台数についてみると、平成29年1～9月の全車種の「出荷・販売」台数は平成28年1～9月のそれに比べ0.6%増加した。「電動アシスト車」が増加している。

「出荷・販売」金額については、全車種の「出荷・販売」金額は12.5%増加した。やはり「電動アシスト車」が大きく増加した一方で「軽快車」と「その他」は減少している。

平成29年1～9月の全車種の「出荷・その他」台数は、平成28年1～9月のそれに比べ5.2%増加した。「電動アシスト車」と「その他」が増加した一方で「軽快車」は減少している。尚、「出荷・その他」とは受託生産品を委託生産業者へ出荷する等したものである。

「月末在庫」については、平成29年9月の全車種の「月末在庫」台数は109,885台で、前年同月と比べ12.7%減少した。

2-3 1～9月の生産状況の過去12年間の推移

表6に平成18年から平成29年まで過去12年間の毎年1～9月の我が国の自転車生産、出荷及び9月末在庫台数の推移を示す。

表6 我が国自転車生産企業の毎年1～9月の自転車生産・出荷
及び9月末在庫の過去12年間の推移

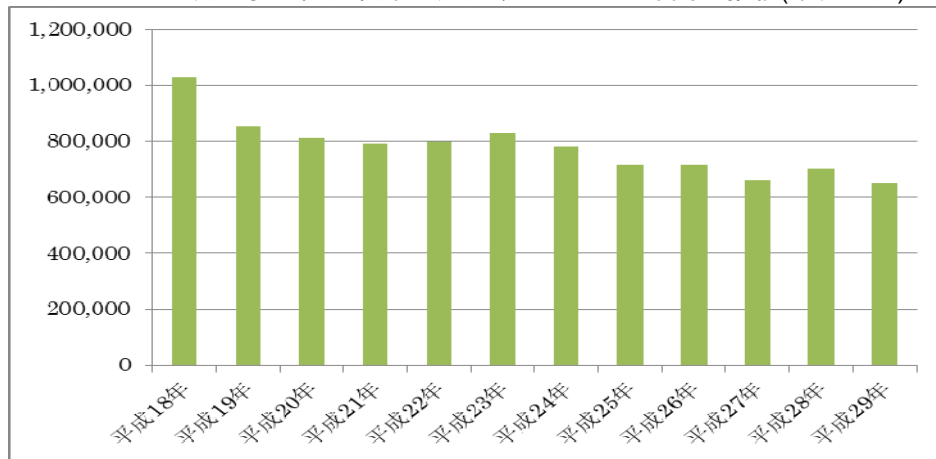
1～9月	生産			出荷			9月末在庫 台数(台)
	台数(台)	金額 (百万円)	平均単価 (円)	台数(台)	金額 (百万円)	平均単価 (円)	
平成29年	649,682	40,337	62,087	1,279,363	52,447	40,995	109,885
平成28年	704,637	40,259	57,134	1,271,904	46,619	36,653	125,811
平成27年	661,545	34,110	51,561	1,226,711	41,376	33,729	116,411
平成26年	713,781	35,399	49,594	1,358,934	42,020	30,921	120,243
平成25年	714,851	31,472	44,026	1,563,618	42,794	27,369	172,231
平成24年	781,456	31,333	40,096	2,133,627	47,298	22,168	200,587
平成23年	831,406	32,806	39,458	2,422,142	51,603	21,305	184,768
平成22年	797,261	28,240	35,421	2,423,522	46,420	19,154	157,379
平成21年	792,224	25,658	32,387	2,462,655	44,584	18,104	172,896
平成20年	810,141	20,778	25,647	2,752,694	41,621	15,120	154,625
平成19年	854,776	18,946	22,165	2,877,110	37,740	13,117	168,033
平成18年	1,031,806	19,538	18,936	3,173,847	37,993	11,971	190,393

出典：経済産業省生産動態統計調査（平成28年以前の数値は改定値）、
加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

平成29年1～9月の「生産台数」は、過去12年間で最低となっている。一方、「生産金額」は過去12年間で最高となっている。これらのことから「生産平均単価」は過去12年間で最高である。また平成29年1～9月の「出荷台数」は過去12年間で10番目、「出荷金額」は過去12年間で最高であった。「出荷平均単価」は過去12年間で最高となっている。また「生産平均単価」と「出荷平均単価」とを比べると「生産平均単価」の方が12年間一貫して高くなっている。「9月末在庫台数」は109,885台で、過去12年間で最低となっている。

表6を基に平成18年から平成29年までの過去12年間の毎年1～9月の生産台数の推移をグラフで示したものが図Cである。生産台数は減少傾向にある。

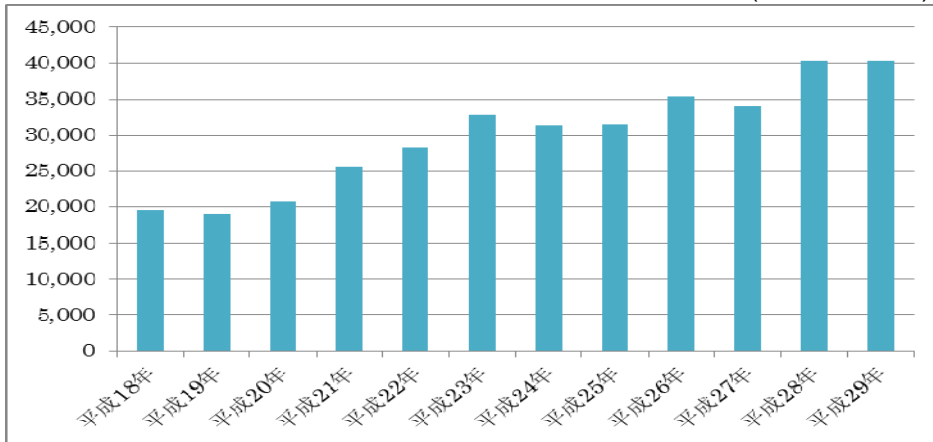
図C 1～9月の我が国自転車生産台数の過去12年間の推移(単位：台)



出典：経済産業省生産動態統計調査、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

同様に、表6を基に平成18年から平成29年までの過去12年間の毎年1～9月の生産金額の推移をグラフで示したものが図Dである。

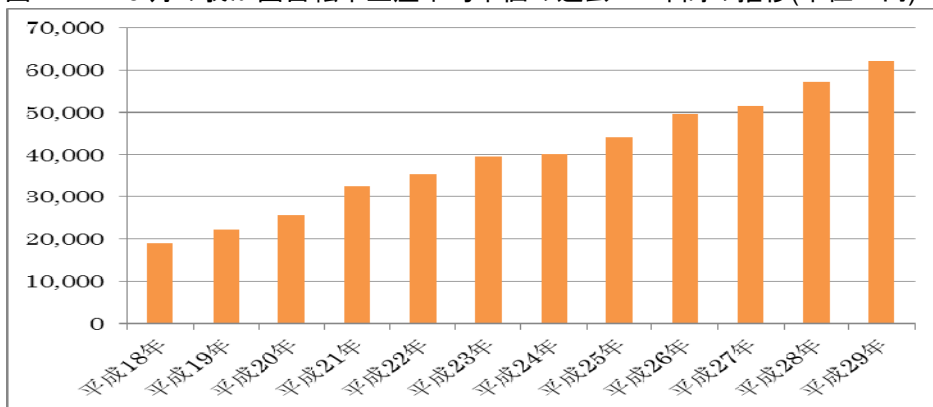
図 D 1～9月の我が国自転車生産金額の過去12年間の推移(単位：百万円)



出典：経済産業省生産動態統計調査、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

更に、表6を基に平成18年から平成29年までの過去12年間の毎年1～9月の生産平均単価の推移をグラフで示したものが図Eである。生産平均単価は上昇傾向にあることがわかる。

図 E 1～9月の我が国自転車生産平均単価の過去12年間の推移(単位：円)



出典：経済産業省生産動態統計調査、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

次に、月毎の総生産台数の過去12年間の推移を表7に示す。

表7 月毎の総生産台数の過去12年間の推移（単位：台）

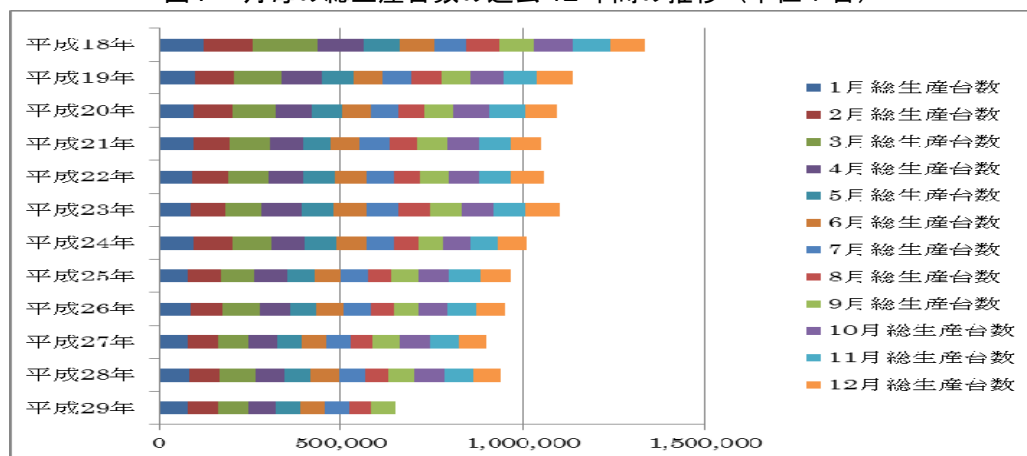
年	1月総生産台数	2月総生産台数	3月総生産台数	4月総生産台数	5月総生産台数	6月総生産台数
平成29年	79,215	86,276	82,628	74,710	63,706	69,061
平成28年	82,586	88,069	94,670	81,062	72,186	78,781
平成27年	78,891	81,242	89,722	75,857	66,218	68,133
平成26年	84,512	93,408	100,416	83,216	72,121	74,255
平成25年	79,022	92,667	93,062	88,877	75,906	71,711
平成24年	96,874	105,350	106,202	95,001	85,528	83,915
平成23年	86,445	98,081	98,935	107,181	90,542	92,009
平成22年	93,923	99,424	106,524	98,097	87,516	86,269
平成21年	96,944	99,314	106,639	94,506	76,287	80,900
平成20年	97,728	104,912	121,903	96,456	82,921	78,520
平成19年	99,537	108,413	130,721	108,017	86,039	81,714
平成18年	124,909	133,470	177,599	128,017	97,944	93,522

年	7月総生産台数	8月総生産台数	9月総生産台数	10月総生産台数	11月総生産台数	12月総生産台数	総生産台数
平成29年	65,832	60,279	67,975				649,682
平成28年	71,533	64,278	71,472	82,749	76,539	75,100	939,025
平成27年	64,647	62,481	74,354	82,311	79,144	75,095	898,095
平成26年	74,981	62,167	68,705	81,603	78,727	77,437	951,548
平成25年	72,325	66,889	74,392	82,781	84,937	83,385	965,954
平成24年	74,820	65,045	68,721	73,476	73,695	83,687	1,012,314
平成23年	83,200	86,553	88,460	86,528	87,020	96,712	1,101,666
平成22年	75,897	72,056	77,555	82,694	86,498	90,498	1,056,951
平成21年	80,068	76,206	81,360	88,312	85,103	83,830	1,049,469
平成20年	76,552	70,488	80,661	95,816	98,763	90,212	1,094,932
平成19年	79,147	79,509	81,679	91,745	93,341	95,744	1,135,606
平成18年	87,738	94,248	94,359	105,347	99,636	97,723	1,334,512

出典：経済産業省生産動態統計調査、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会
平成28年以前の数値は改定値

表7の月毎の総生産台数の過去12年間の推移をグラフにより示したものが図Fである。各月、比較的均等に生産が行われている様子がわかる。

図F 月毎の総生産台数の過去12年間の推移（単位：台）



出典：経済産業省生産動態統計調査、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

更に1～9月の車種別の生産台数の過去12年間の推移を表8に示す。

表8 1～9月の車種別生産台数の過去12年間の推移（単位：台）

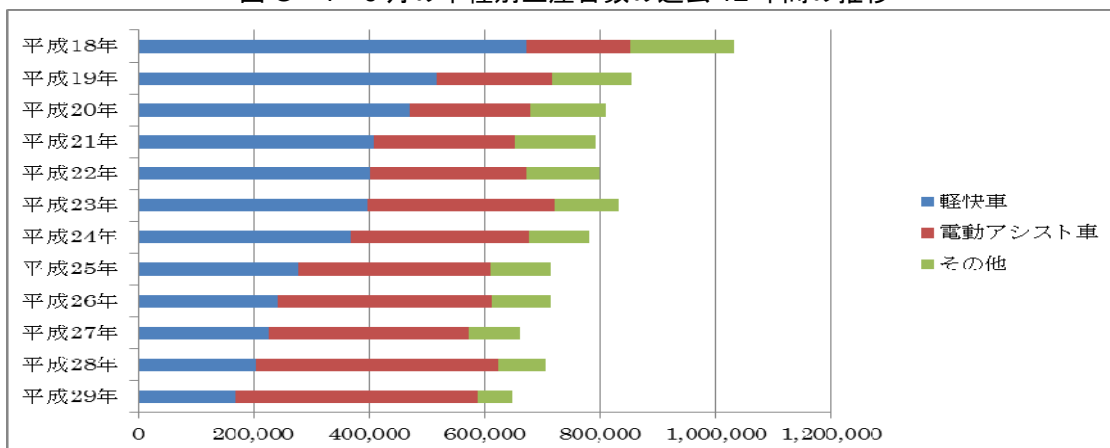
年	軽快車	電動アシスト車	その他	計
平成29年	167,275	419,792	62,615	649,682
平成28年	204,316	419,974	80,347	704,637
平成27年	226,405	346,678	88,462	661,545
平成26年	240,430	373,612	99,739	713,781
平成25年	276,806	333,121	104,924	714,851
平成24年	370,478	305,740	105,238	781,456
平成23年	396,759	325,571	109,076	831,406
平成22年	401,719	270,666	124,876	797,261
平成21年	409,556	242,602	140,066	792,224
平成20年	470,423	207,668	132,050	810,141
平成19年	516,798	198,460	139,518	854,776
平成18年	671,357	181,343	179,106	1,031,806

平成23年から従来の「子供車及び幼児車」、「ミニサイクル」、「マウンテンバイク」、「特殊車」を統合し、「その他」と名称変更。平成18年から平成22年までの「その他」の数値は、これら4区分の合計数値。

出典：経済産業省生産動態統計調査、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

表8に示した1～9月の車種別の生産台数の過去12年間の推移をグラフにより示したものが図Gである。「軽快車」が減少し「電動アシスト車」が増加している様様が示されている。

図G 1～9月の車種別生産台数の過去12年間の推移



出典：経済産業省生産動態統計調査、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

3. 我が国の自転車輸入

以下に輸入状況を示していくが、我が国の輸入における関税番号及び車種については次の通り分類されている。尚、電動アシスト車は独立した輸入関税区分が立てられておらず、「その他のモーターサイクル」の中に含まれている。しかし「その他のモーターサイクル」には、関税区分上の上位各区分に該当しない各種モーターサイクルや電動オートバイ等も含まれているので注意が必要である。

表9 輸入における車種区分 関税番号

関税番号／品名区分	車種
8712.00100 マウンテンバイク	・MTB(Vブレーキ・Diskブレーキ装着車を含む) ・クロスバイク
8712.00211 ミニサイクル	・ミニサイクル ・小径折りたたみ車 ・BMX
8712.00218 幼児車	・幼児車(12～16吋) ・乗用玩具(12吋二輪車) ・一輪車(12～16吋)
8712.00219 子供車	・子供車(18～24吋) ・Jr.MTB(18～24吋) ・一輪車(18～24吋)
8712.00291 軽快車	・軽快車(外装変速機付は含まない) ・シングル、内装変速機付スポーツ車
8712.00299 その他	・スポーツ車 ・外装変速機付軽快車 ・Jr.MTB(26吋)
8711.90000 その他のモーターサイクル	・その他のモーターサイクル、補助原動機付きの自転車、及びサイドカー。電動アシスト車がこの区分の中に含まれる

出典：一般財団法人自転車産業振興協会

3-1 平成29年1～9月の輸入状況の概要

表10は、平成29年1～9月の「その他のモーターサイクル」を除く全ての車種の自転車の我が国への輸入について、前年同期と比較しながら示したものである。総台数は5,279,296台となり前年同期から2.4%減少した。一方、総CIF金額は575億5,026万4,000円となり前年同期比4.8%減少した。これらの結果、平均CIF単価は10,901円となり前年同期比2.5%下落している。

尚、この間のドル円為替レートを見ると、平成28年1～9月の平均レートはUS1\$=JPY109.64であったのに対し、平成29年1～9月の平均レートはUS1\$=JPY112.18(ともに税関長公示レートを参考にした)であり、若干円安となっている。

表10 平成29年1～9月の我が国の自転車輸入 平成28年1～9月との比較
(「その他のモーターサイクル」を含まない)

	総台数(台)	総CIF金額(千円)	平均CIF単価(円)
平成29年1～9月	5,279,296	57,550,264	10,901
平成28年1～9月	5,407,408	60,448,602	11,179
変化	-128,112	-2,898,338	-278
変化%	-2.4	-4.8	-2.5

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

参考まで平成29年1～9月の我が国の「その他のモーターサイクル」の輸入の様態を附表に示した。

表 10 附表 参考 平成 29 年 1～9 月の我が国の
「その他のモーターサイクル」の輸入 平成 28 年 1～9 月との比較

	総台数(台)	総 CIF 金額 (千円)	平均 CIF 単価(円)
平成 29 年 1～9 月	35,299	972,957	27,563
平成 28 年 1～9 月	51,640	1,557,743	30,165
変化	-16,341	-584,786	-2,602
変化 %	-31.6	-37.5	-8.6

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

3-2 平成 29 年 1～9 月の車種別輸入状況

表 11 は平成 29 年 1～9 月の我が国の自転車輸入に関し、車種別の状況を示したものである。

表 11 平成 29 年 1～9 月 我が国の車種別自転車輸入

関税番号及び車種	総台数(台)	総 CIF 金額(千円)	平均 CIF 単価(円)
8712.00100 マウンテンバイク	130,534	2,493,146	19,100
8712.00211 ミニサイクル	135,601	1,727,116	12,737
8712.00218 幼児車	371,824	2,660,985	7,157
8712.00219 子供車	1,355,373	12,095,909	8,924
8712.00291 軽快車	1,519,012	13,940,363	9,177
8712.00299 その他	1,766,952	24,632,745	13,941
計	5,279,296	57,550,264	10,901

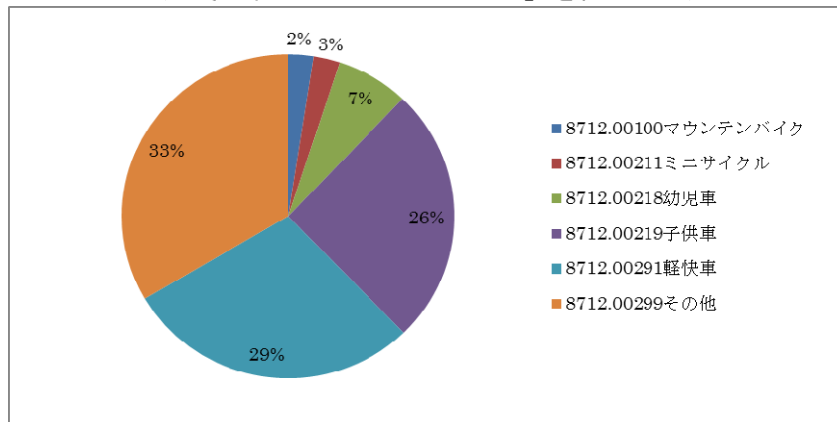
8711.90000 その他のモーターサイクル	35,299	972,957	27,563
-------------------------	--------	---------	--------

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

8712.00100 に分類される「マウンテンバイク」は、平均 CIF 単価が 19,100 円と「その他のモーターサイクル」を除き最も高くなっている。8712.00291 に分類される「軽快車」は、スポーツ車や外装変速機付軽快車等が含まれる 8712.00299 「その他」に次いで台数が多くなっている。平均 CIF 単価は 9,177 円である。その 8712.00299 「その他」は、台数が最も多いほか、総 CIF 金額も各輸入車種区分の中で最も多くなっている。平均 CIF 単価は 13,941 円である。

表 11 を基に、平成 29 年 1～9 月の我が国自転車輸入について車種別の台数割合をグラフにより示したものが図 H である。「その他」が 33%、「軽快車」が 29%を占めている。

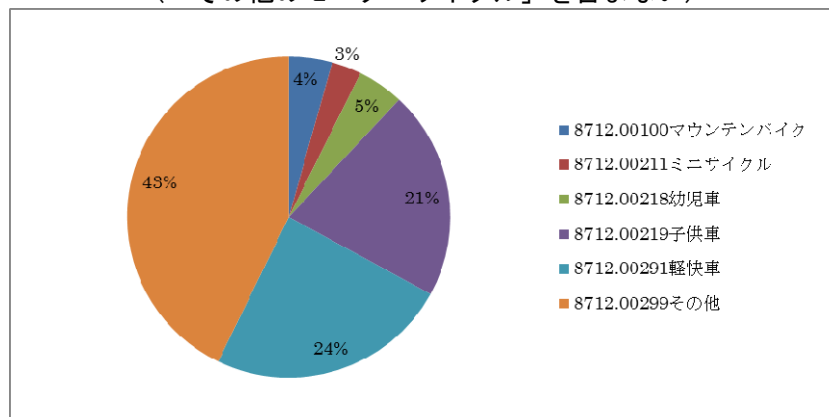
図 H 平成 29 年 1～9 月の我が国自転車輸入 車種別台数割合
 (「その他のモーターサイクル」を含まない)



出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

同様に表 1 1 を基に、平成 29 年 1～9 月の我が国自転車輸入について車種別の金額割合をグラフにより示したものが図 I である。「その他」が 43%、「軽快車」が 24%を占めている。

図 I 平成 29 年 1～9 月の我が国自転車輸入 車種別 CIF 金額の割合
 (「その他のモーターサイクル」を含まない)



出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

表 1 2 は平成 29 年 1～9 月の我が国の車種別自転車輸入について前年同期と比較しながら示したものである。「マウンテンバイク」「幼児車」「軽快車」は、台数及び金額ともに減少していることが示されているほか、比較的高価な車種において、台数に比べ金額の減少割合が高くなっていることも見て取れる。

表 1 2 我が国の車種別自転車輸入 平成 29 年 1～9 月と平成 28 年 1～9 月との比較

1～9 月 車種	平成 29 年		平成 28 年		変化 %	
	台数	CIF 金額(千円)	台数	CIF 金額(千円)	台数	CIF 金額
8712.00100 マウンテンバイク	130,534	2,493,146	134,725	2,709,944	-3.1%	-8.0%
8712.00211 ミニサイクル	135,601	1,727,116	124,708	1,708,209	8.7%	1.1%
8712.00218 幼児車	371,824	2,660,985	406,683	2,797,388	-8.6%	-4.9%
8712.00219 子供車	1,355,373	12,095,909	1,333,207	11,818,261	1.7%	2.3%
8712.00291 軽快車	1,519,012	13,940,363	1,671,031	15,118,629	-9.1%	-7.8%
8712.00299 その他	1,766,952	24,632,745	1,737,054	26,296,171	1.7%	-6.3%
計	5,279,296	57,550,264	5,407,408	60,448,602	-2.4%	-4.8%
平均単価(円)		10,901		11,179		-2.5%

8711.90000 その他のモーター サイクル	35,299	972,957	51,640	1,557,743	-31.6%	-37.5%
平均単価(円)		27,563		30,165		-8.6%

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

3-3 1～9 月の輸入状況の過去 15 年間の推移

表 1 3 は毎年 1～9 月の我が国の自転車輸入の過去 15 年間の推移を示したものである。

表 1 3 毎年 1～9 月の我が国の自転車輸入の過去 15 年間の推移 全車種
(「その他のモーターサイクル」を含まない)

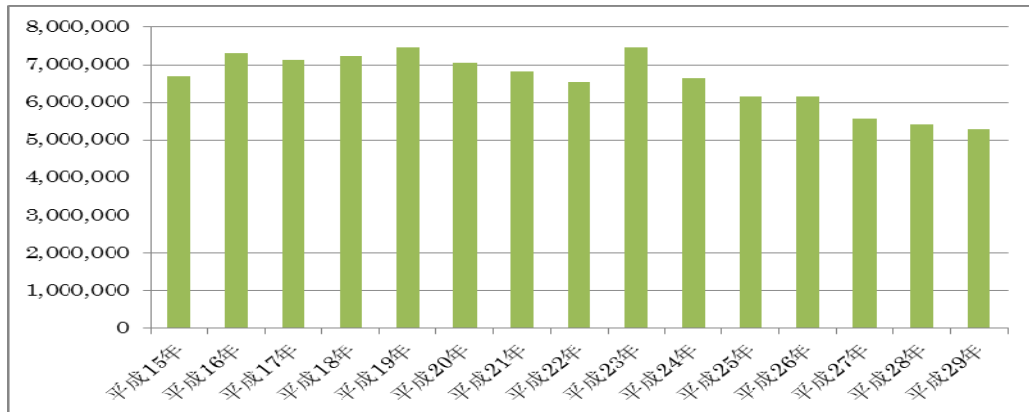
年	総輸入台数	総 CIF 金額 (千円)	平均 CIF 単価(円)
平成 29 年	5,279,296	57,550,264	10,901
平成 28 年	5,407,408	60,448,602	11,179
平成 27 年	5,563,740	72,368,904	13,007
平成 26 年	6,156,819	65,380,080	10,619
平成 25 年	6,164,050	60,817,427	9,866
平成 24 年	6,645,307	56,656,703	8,526
平成 23 年	7,439,430	57,834,666	7,774
平成 22 年	6,532,074	50,373,649	7,712
平成 21 年	6,805,437	56,381,637	8,285
平成 20 年	7,055,737	59,974,342	8,500
平成 19 年	7,472,189	57,862,958	7,744
平成 18 年	7,218,377	50,558,242	7,004
平成 17 年	7,122,058	44,209,302	6,207
平成 16 年	7,305,694	43,755,916	5,989
平成 15 年	6,698,629	43,365,779	6,474

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

平成 29 年 1～9 月の総輸入台数は、過去 15 年間で最少である。一方、平成 29 年 1～9 月の総 CIF 金額は過去 15 年間で 8 番目である。平均 CIF 単価は 10,901 円となり、過去 15 年間で 3 番目となっている。

表 1 3 を基に平成 15 年から平成 29 年までの過去 15 年間の毎年 1～9 月の輸入総台数の推移をグラフにより示したものが図 J である。

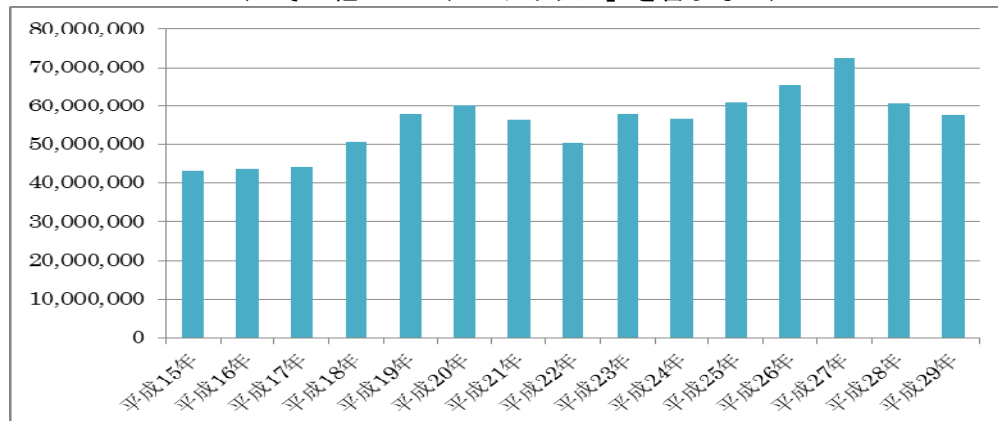
図 J 毎年 1～9 月の我が国自転車輸入総台数の過去 15 年間の推移(単位：台)
(「その他のモーターサイクル」を含まない)



出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

同様に表 1 3 を基に平成 15 年から平成 29 年までの過去 15 年間の毎年 1～9 月の輸入総 CIF 金額の推移をグラフにより示したものが図 K ある。

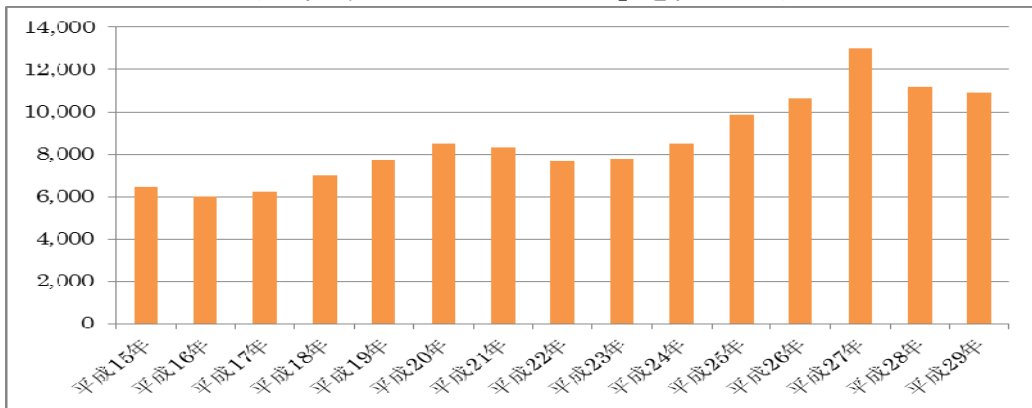
図 K 毎年 1～9 月の我が国自転車輸入総 CIF 金額の過去 15 年間の推移(単位：千円)
(「その他のモーターサイクル」を含まない)



出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

更に表 1 3 を基に平成 15 年から平成 29 年までの過去 15 年間の毎年 1～9 月の輸入平均 CIF 単価の推移をグラフにより示したものが図 L ある。

図 L 毎年 1～9 月の我が国自転車輸入平均 CIF 単価の過去 15 年間の推移(単位：円)
 (「その他のモーターサイクル」を含まない)



出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

次に月毎の輸入台数の過去 15 年間の推移を示したものが表 1 4 である。

表 1 4 月毎の総輸入台数 (「その他のモーターサイクル」を含まない)
 の過去 15 年間の推移 (単位：台)

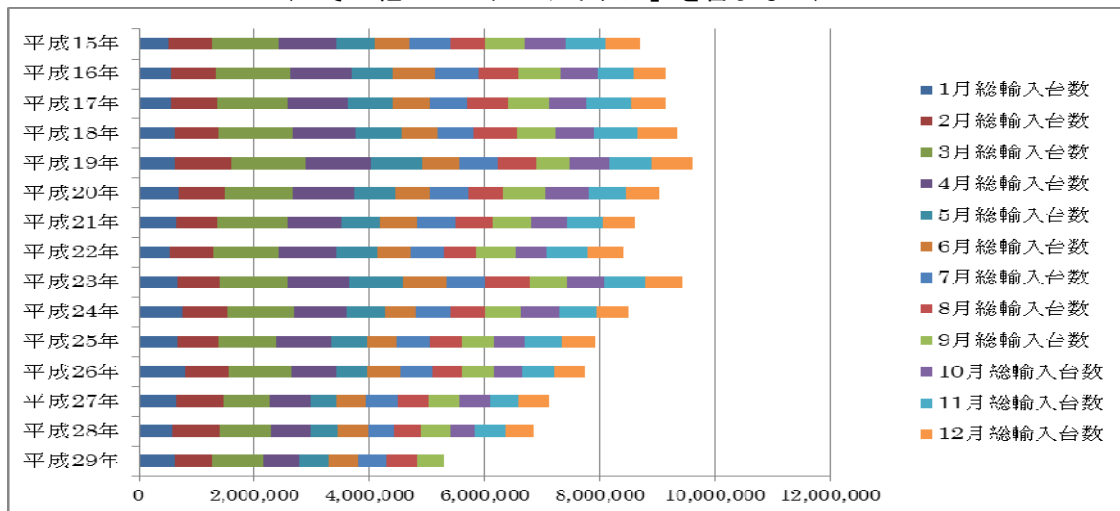
年	1月総輸入台数	2月総輸入台数	3月総輸入台数	4月総輸入台数	5月総輸入台数	6月総輸入台数
平成 29 年	608,232	654,624	889,358	634,082	499,298	505,257
平成 28 年	559,379	823,009	916,762	673,000	493,419	507,531
平成 27 年	639,107	809,453	828,696	690,064	462,606	510,639
平成 26 年	800,012	758,904	1,067,576	783,049	546,090	581,432
平成 25 年	646,439	729,345	997,586	949,665	634,542	514,285
平成 24 年	759,838	779,645	1,156,072	904,565	672,252	525,908
平成 23 年	661,234	725,936	1,192,986	1,067,890	915,243	768,659
平成 22 年	529,116	759,113	1,140,340	1,002,806	691,515	600,223
平成 21 年	631,533	717,828	1,226,863	932,220	660,802	652,693
平成 20 年	679,048	809,921	1,195,076	1,041,042	718,439	623,626
平成 19 年	613,892	988,006	1,275,167	1,152,734	890,124	644,144
平成 18 年	602,545	765,063	1,303,124	1,075,231	796,610	633,795
平成 17 年	541,343	796,348	1,226,300	1,056,187	777,336	669,039
平成 16 年	556,120	767,570	1,280,277	1,081,557	727,411	723,301
平成 15 年	504,267	764,381	1,145,964	1,015,772	655,917	610,329

年	7月総輸入台数	8月総輸入台数	9月総輸入台数	10月総輸入台数	11月総輸入台数	12月総輸入台数	総輸入台数
平成29年	511,094	522,474	454,877				5,279,296
平成28年	460,740	464,093	509,475	438,628	518,622	484,729	6,849,387
平成27年	556,279	542,763	524,133	519,919	484,170	554,615	7,122,444
平成26年	572,129	504,218	543,409	502,832	540,165	534,548	7,734,364
平成25年	595,336	535,046	561,806	528,767	640,332	599,246	7,932,395
平成24年	586,024	629,284	631,719	642,217	649,625	562,295	8,499,444
平成23年	675,783	776,045	655,654	629,958	722,052	659,152	9,450,592
平成22年	562,581	582,646	663,734	546,459	719,973	603,440	8,401,946
平成21年	685,910	619,872	677,716	623,646	620,796	571,838	8,621,717
平成20年	646,395	612,531	729,659	770,349	625,626	582,061	9,033,773
平成19年	672,070	649,954	586,098	688,807	741,855	700,463	9,603,314
平成18年	643,767	724,797	673,445	684,487	767,415	668,893	9,339,172
平成17年	626,723	720,123	708,659	631,378	780,371	610,012	9,143,819
平成16年	755,089	715,190	699,179	653,057	648,234	531,426	9,138,411
平成15年	694,160	623,008	684,831	710,079	691,745	602,173	8,702,626

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

表14の月毎の総輸入台数の過去15年間の推移をグラフにより示したものが図Mである。

図M 月毎の総輸入台数の過去15年間の推移（単位：台）
（「その他のモーターサイクル」を含まない）



出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

表15は、毎年1～9月の我が国の車種別の自転車輸入台数の過去15年間の推移について示したものである。

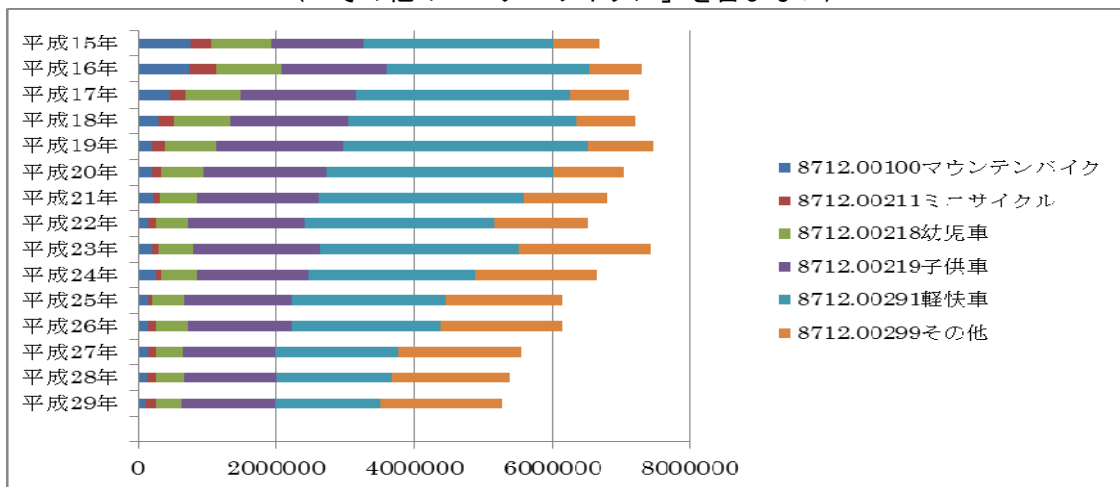
表 15 毎年 1～9 月の我が国の車種別自転車輸入台数の過去 15 年間の推移（単位：台）
（「その他のモーターサイクル」を含まない）

	8712.00100 マウンテン バイク	8712.00211 ミニ サイクル	8712.00218 幼児車	8712.00219 子供車	8712.00291 軽快車	8712.00299 その他	計
平成 29 年	130,534	135,601	371,824	1,355,373	1,519,012	1,766,952	5,279,296
平成 28 年	134,725	124,708	406,683	1,333,207	1,671,031	1,737,054	5,407,408
平成 27 年	156,911	107,587	386,604	1,334,339	1,795,309	1,782,990	5,563,740
平成 26 年	161,017	102,141	459,005	1,510,857	2,137,669	1,786,130	6,156,819
平成 25 年	155,838	61,608	448,419	1,559,473	2,236,418	1,702,294	6,164,050
平成 24 年	263,293	73,898	520,291	1,625,858	2,412,687	1,749,280	6,645,307
平成 23 年	204,466	89,494	507,755	1,838,854	2,874,802	1,924,059	7,439,430
平成 22 年	159,596	100,863	463,636	1,680,444	2,763,673	1,363,862	6,532,074
平成 21 年	221,487	97,949	543,869	1,750,154	2,986,599	1,205,379	6,805,437
平成 20 年	206,337	127,621	617,671	1,795,229	3,282,025	1,026,854	7,055,737
平成 19 年	212,984	180,294	755,253	1,823,903	3,546,312	953,443	7,472,189
平成 18 年	300,333	221,438	812,645	1,712,322	3,304,125	867,464	7,218,327
平成 17 年	476,491	215,266	804,519	1,667,859	3,097,990	859,933	7,122,058
平成 16 年	731,326	411,346	926,063	1,533,653	2,933,335	769,971	7,305,694
平成 15 年	746,735	303,568	882,296	1,343,271	2,749,286	673,473	6,698,629

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

これらの模様をグラフで示すと図 N のようになる。

図 N 毎年 1～9 月の我が国の車種別自転車輸入台数の過去 15 年間の推移（単位：台）
（「その他のモーターサイクル」を含まない）



出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

次に参考まで毎年 1～9 月の我が国の「その他のモーターサイクル」の輸入の過去 15 年間の推移を表 16 に示す。

表 1 6 参考 毎年 1～9 月の我が国の「その他のモーターサイクル」の輸入の過去 15 年間の推移

年	総輸入台数	総 CIF 金額 (千円)	平均 CIF 単価 (円)
平成 29 年	35,299	972,957	27,563
平成 28 年	51,640	1,557,743	30,165
平成 27 年	36,834	1,548,583	42,042
平成 26 年	42,539	1,646,099	38,696
平成 25 年	53,440	1,885,425	35,281
平成 24 年	36,383	1,146,979	31,525
平成 23 年	53,321	1,415,665	26,550
平成 22 年	70,397	1,751,676	24,883
平成 21 年	55,696	1,329,926	23,878
平成 20 年	47,456	1,065,613	22,455
平成 19 年	61,556	1,567,242	25,460
平成 18 年	66,463	1,266,897	19,062
平成 17 年	74,145	1,209,567	16,314
平成 16 年	88,812	1,228,153	13,829
平成 15 年	249,598	1,821,123	7,296

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

3-4 我が国の自転車輸入における主要供給元

平成 29 年 1～9 月の我が国の自転車輸入に関し、その主要供給元を示したものが表 1 7 である。

表 1 7 平成 29 年 1～9 月の我が国の完成自転車輸入 主要供給元
（「その他のモーターサイクル」を含まない）

供給元	台数	輸入総台数に 占める割合 (%)	CIF 金額 (千円)	輸入総金額に 占める割合 (%)	平均 CIF 単価(円)
中華人民共和国	5,166,261	97.9	50,746,069	88.2	9,823
台湾	102,950	2.0	5,855,087	10.2	56,873
その他	10,085	0.2	949,108	1.6	94,111
計	5,279,296	100.0	57,550,264	100.0	10,901

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会
尚、四捨五入の関係で合計が一部合致しない場合がある。

引き続き「中華人民共和国」が最大の供給元となっている。総台数の 97.9%、総 CIF 金額の 88.2%を占めている。平均 CIF 単価は 9,823 円であった。これに次ぐのが「台湾」で、総台数の 2.0%、総 CIF 金額の 10.2%を占めている。平均 CIF 単価は 56,873 円である。これら 2 つの国・地域で総台数の 99.8%、総 CIF 金額の 98.4%を占めている。1～6 月時点に比べ、中国の割合が若干減り、台湾の割合が僅かに増えている。

「中華人民共和国」からの車種別輸入状況は表18のようになっている。

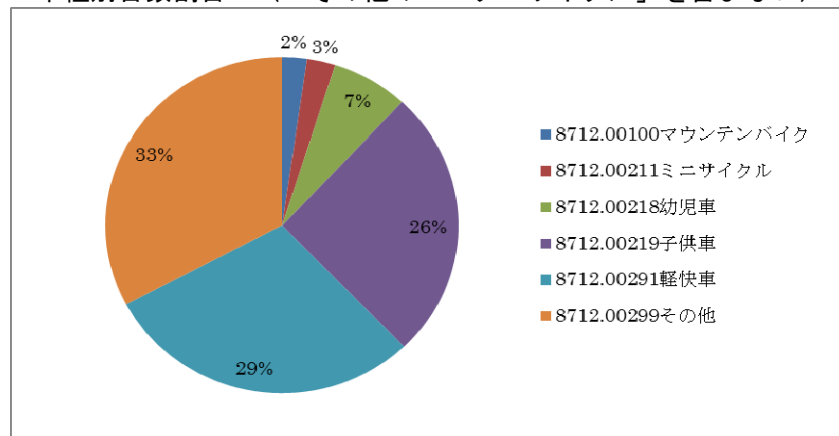
表18 平成29年1～9月の我が国の「中華人民共和国」からの完成自転車輸入
（「その他のモーターサイクル」を含まない）

関税番号及び車種	台数(台)	総CIF金額 (千円)	平均CIF単価 (円)
8712.00100 マウンテンバイク	117,934	1,776,855	15,067
8712.00211 ミニサイクル	134,192	1,665,431	12,411
8712.00218 幼児車	362,921	2,396,921	6,605
8712.00219 子供車	1,340,506	11,761,332	8,774
8712.00291 軽快車	1,517,101	13,868,823	9,142
8712.00299 その他	1,693,607	19,276,707	11,382
計	5,166,261	50,746,069	9,823

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

表18に示した平成29年1～9月の「中華人民共和国」からの自転車輸入について車種別の台数割合をグラフにより示したものが図Oである。「その他」が33%を占め、次いで「軽快車」が29%を占めている。「中華人民共和国」からの輸入台数が非常に多いため、我が国の全体の車種別輸入台数割合を示した図Hと似た状態が示されている。

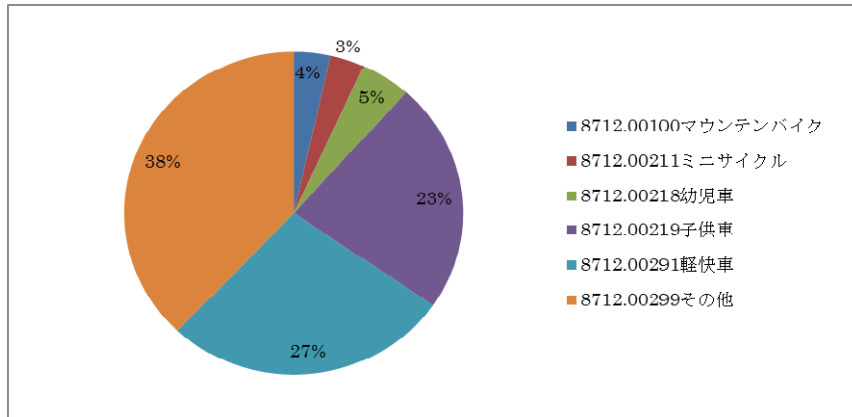
図O 平成29年1～9月の我が国の「中華人民共和国」からの自転車輸入
車種別台数割合（「その他のモーターサイクル」を含まない）



出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

同様に表18に示した平成29年1～9月の「中華人民共和国」からの自転車輸入について、車種別の金額割合をグラフにより示したものが図Pである。「その他」が38%を占め、次いで「軽快車」が27%を占めている。

図 P 平成 29 年 1～9 月の我が国の「中華人民共和国」からの自転車輸入
車種別 CIF 金額割合（「その他のモーターサイクル」を含まない）



出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

続いて「台湾」からの車種別輸入状況を示すと表 19 のようになっている。

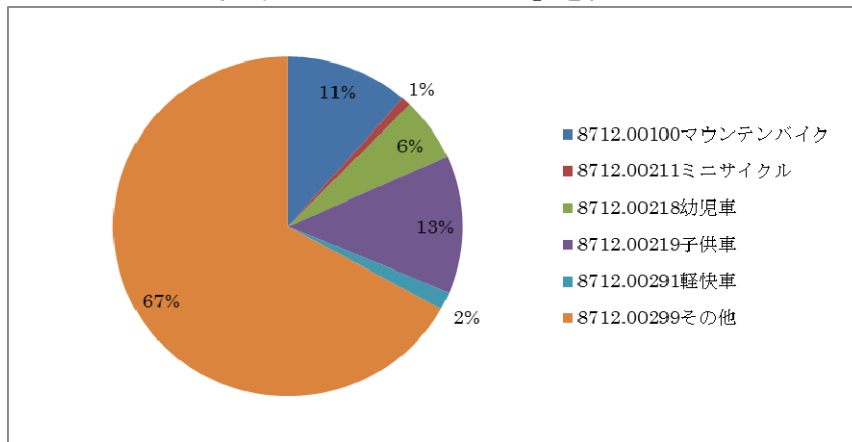
表 19 平成 29 年 1～9 月の我が国の「台湾」からの完成自転車輸入
（「その他のモーターサイクル」を含まない）

関税番号及び車種	台数(台)	総 CIF 金額 (千円)	平均 CIF 単価 (円)
8712.00100 マウンテンバイク	11,718	626,390	53,455
8712.00211 ミニサイクル	911	28,181	30,934
8712.00218 幼児車	6,158	46,055	7,479
8712.00219 子供車	13,496	294,802	21,844
8712.00291 軽快車	1,748	53,529	30,623
8712.00299 その他	68,919	4,806,130	69,736
計	102,950	5,855,087	56,873

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

表 19 に示した平成 29 年 1～9 月の「台湾」からの自転車輸入について車種別の台数割合をグラフにより示したものが図 Q である。全体の輸入状況を表した図 H や「中華人民共和国」からの輸入状況を示した図 O とは異なり、「その他」が 67% と大きな割合を占め、次いで「マウンテンバイク」が 11% を占めている。一方で、「軽快車」は僅か 2% を占めるにすぎない状況となっている。

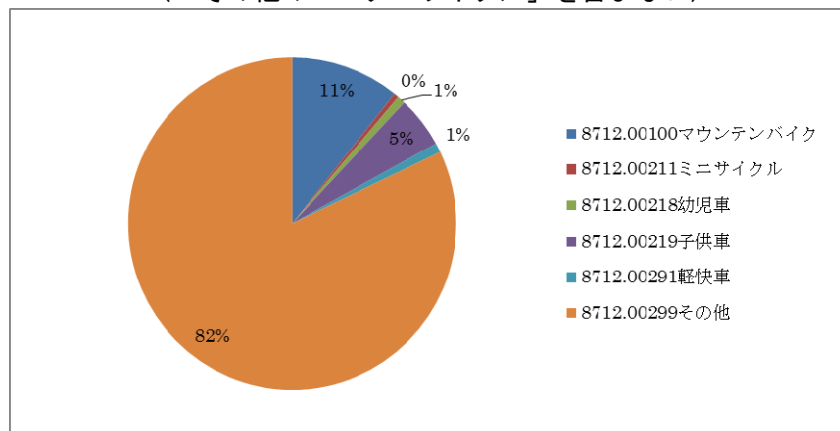
図 Q 平成 29 年 1～9 月の我が国の「台湾」からの自転車輸入 車種別台数割合
（「その他のモーターサイクル」を含まない）



出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

更に表 19 に示した平成 29 年 1～9 月の「台湾」からの自転車輸入について、車種別の金額割合をグラフにより示したものが図 R である。台数割合の場合より特徴が一層顕著に表れており「その他」が 82% を占めるに及んでいる。次いで「マウンテンバイク」が 11% を占め、「軽快車」は僅か 1% である。

図 R 平成 29 年 1～9 月の我が国の「台湾」からの自転車輸入 車種別 CIF 金額割合
（「その他のモーターサイクル」を含まない）



出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

続いて参考まで平成 29 年 1～9 月の我が国の「その他のモーターサイクル」の輸入に関し、その主要供給元を表 20 に示す。

表 20 参考 平成 29 年 1～9 月の我が国の「その他のモーターサイクル」の
輸入主要供給元 平成 28 年 1～9 月との比較

供給元	台数	輸入総台数に 占める割合 (%)	CIF 金額 (千円)	輸入総金額に 占める割合 (%)	平均 CIF 単価(円)
平 29.1～9 中華人民共和国	35,196	99.7	941,840	96.8	26,760
平 28.1～9 中華人民共和国	50,967	98.7	1,394,307	89.5	27,357
変化	-15,771	1.0	-452,467	7.3	-597
平 29.1～9 台湾	61	0.2	9,278	1.0	152,098
平 28.1～9 台湾	471	0.9	83,797	5.4	177,913
変化	-410	-0.7	-74,519	-4.4	-25,815
平 29.1～9 その他	42	0.1	21,839	2.2	519,976
平 28.1～9 その他	202	0.4	79,639	5.1	394,252
変化	-160	-0.3	-57,800	-2.9	125,724
平 29.1～9 計	35,299	100.0	972,957	100.0	27,563
平 28.1～9 計	51,640	100.0	1,557,743	100.0	30,165
変化	-16,341	0.0	-584,786	0.0	-2,602

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会
尚、四捨五入の関係で合計が一部合致しない場合がある。

4. 国内向け数量

我が国の完成自転車輸出はその殆ど全てが中古車の途上国向け輸出であるため、「生産台数」と「輸入台数」の合計が「国内向け数量」と考えられる。毎年 1～9 月の「国内向け数量」について、生産台数と輸入台数の相互比較が可能な過去 12 年間の推移を表 21 に示す。平成 29 年 1～9 月期の国内向け数量は 5,928,978 台で、過去 12 年間で最低となった。また国内生産比率は 11.0%であった。

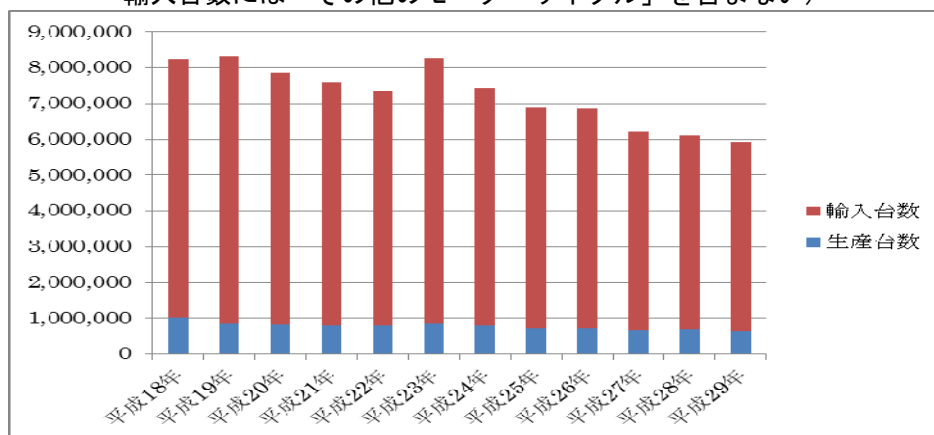
表 21 毎年 1～9 月の我が国完成自転車の国内向け数量の過去 12 年間の推移
(生産台数には「電動アシスト車」を含み、
輸入台数には「その他のモーターサイクル」を含まない)

年	生産台数	輸入台数	国内向け数量	国内生産の比率%
平成 29 年	649,682	5,279,296	5,928,978	11.0
平成 28 年	704,637	5,407,408	6,112,045	11.5
平成 27 年	661,545	5,563,740	6,225,285	10.6
平成 26 年	714,290	6,156,819	6,871,109	10.4
平成 25 年	710,858	6,164,050	6,874,908	10.3
平成 24 年	781,456	6,645,307	7,426,763	10.5
平成 23 年	831,406	7,439,430	8,270,836	10.1
平成 22 年	797,261	6,532,074	7,329,335	10.9
平成 21 年	792,224	6,805,437	7,597,661	10.4
平成 20 年	810,141	7,055,737	7,865,878	10.3
平成 19 年	854,776	7,472,189	8,326,965	10.3
平成 18 年	1,031,806	7,218,327	8,250,133	12.5

出典：経済産業省生産動態統計調査（平成 28 年以前の数値は改定値）、
財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

これらの模様をグラフにより示したものが図 S である。

図 S 毎年 1～9 月の我が国完成自転車の国内向け数量の過去 12 年間の推移
(生産台数には「電動アシスト車」を含み、
輸入台数には「その他のモーターサイクル」を含まない)



出典：経済産業省生産動態統計調査（平成 28 年以前の数値は改定値）、
財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

5. 我が国の自転車輸出

我が国の自転車輸出は途上国向けの中古自転車が殆どである。平成 29 年 9 月の我が国自転車輸出の主な仕向け先を表 2 2 に示す。平均 FOB 単価を見ればこれらの自転車輸出は中古自転車輸出である事は明らかである。尚、輸出に関する分析では「その他のモーターサイクル」は対象から除外している。

表 2 2 平成 29 年 9 月 主要仕向け先別の我が国の完成自転車輸出

仕向け先国・地域	総台数	総 FOB 金額 (千円)	平均 FOB 単価 (円)
ガーナ	40,750	62,859	1,543
ミャンマー	39,294	48,483	1,234
カンボジア	36,018	65,179	1,810
タンザニア	28,132	50,216	1,785
アフガニスタン	24,722	31,917	1,291
イラク	17,375	32,290	1,858
ナイジェリア	15,484	25,986	1,678
フィリピン	13,300	20,993	1,578
UAE	10,009	13,835	1,382
ブルキナファソ	6,493	15,476	2,383
その他	22,483	39,697	1,766
計	254,060	406,931	1,602

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

表 2 3 に平成 15 年から平成 29 年までの過去 15 年間の毎年 1～9 月の我が国自転車輸出の推移を示す。総台数は過去 15 年間で 3 番目、総金額も過去 15 年間で 3 番目となっている。平成 29 年 1～9 月の平均 FOB 単価は 1,601 円で、過去 15 年間で 4 番目となっている。

表 2 3 毎年 1～9 月の我が国自転車輸出の過去 15 年間の推移 全車種

年	総台数	総 FOB 金額 (千円)	平均 FOB 単価(円)
平成 29 年	2,365,612	3,788,198	1,601
平成 28 年	2,332,886	4,090,139	1,753
平成 27 年	2,570,617	4,645,451	1,807
平成 26 年	2,420,144	3,665,553	1,515
平成 25 年	2,323,183	3,157,174	1,359
平成 24 年	2,193,967	2,874,936	1,310
平成 23 年	1,907,450	2,514,470	1,318
平成 22 年	1,751,898	2,328,719	1,329
平成 21 年	1,595,171	2,190,288	1,373
平成 20 年	1,743,907	2,904,059	1,665
平成 19 年	1,420,134	1,935,946	1,363
平成 18 年	960,014	1,034,642	1,078
平成 17 年	879,327	992,025	1,128
平成 16 年	751,450	957,533	1,274
平成 15 年	605,229	815,940	1,348

出典：財務省貿易統計、加工分析：一般財団法人自転車産業振興協会

以 上